

六甲山、うっすらと雪化粧

上空の寒気で兵庫県内は9日朝から冷え込み、神戸・六甲山の山肌をうっすら白く染めた。気温はおおむ

ね平年並みだが、同県香美町の兎野高原で午前10時に36センチの積雪を観測するなど、各地で冬の光景と

なった。

朝の最低気温は神戸で平年より2度低い4・2度、姫路で2・6度、上郡で氷点下0・3度など。午後からは晴れや曇りとなり、最高気温は県南部で10度、北部で9度の予報。

大阪湾を一望できる六甲山上の「六甲ガーデンテラス」（神戸市灘区）では、木々や遊歩道が雪をまとった。観光客や登山者らは寒そうにしながらも、雪景色を楽しんでいた。

神戸地方気象台によると、10日は高気圧の影響で、県南部で13度、北部で12度まで気温が上がる見込み。同日夜は湿った空気が入り込み、曇りや雨になるとみられる。

（金 慶順）



一面雪景色の六甲ガーデンテラス＝9日午前、神戸市灘区六甲山町（撮影・後藤亮平）